

2 調査広聴

(1) 県政世論調査

県民の意識を的確に把握し、施策に反映するため、県政世論調査を実施しました。その結果概要については、「令和2(2020)年度栃木県政世論調査結果の概要」(令和2(2020)年10月広報課発行)により、既に報告していますが、昭和46(1971)年度から時系列調査として行っている「暮らしの変化」及び「県政への要望」について、抜粋して掲載します。

ア 調査の概要

(ア) 調査の目的

現在あるいは今後解決すべき課題について、県民の県政に対する意識・要望などを的確に把握し、県政施策の企画・立案及び県政執行上の参考にしました。

(イ) 調査項目 17項目(全52問)

- | | |
|--|----------------------|
| ① 暮らしの変化について〔時系列〕 | ⑧ 男女平等意識について |
| ② 県政への要望について〔 〃 〕 | ⑨ とちぎの元気な森づくり県民税について |
| ③ 日常生活について〔 〃 〕 | ⑩ とちぎのがん対策等について |
| ④ 栃木県への愛着と誇りについて | ⑪ 食の安全・安心について |
| ⑤ 第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」及び第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」の開催について | ⑫ 食品ロスの削減について |
| ⑥ 地域防災について | ⑬ 食に関する意識と実践について |
| ⑦ 青少年の健全育成について | ⑭ 農村地域における協働活動について |
| | ⑮ 新技術を活用した公共交通について |
| | ⑯ 生涯学習について |
| | ⑰ 犯罪と治安対策について |

(ウ) 調査の設計

- ① 調査地域：栃木県全域
- ② 調査対象：満18歳以上の男女個人
- ③ 標本数：2,000
- ④ 抽出方法：層化二段無作為抽出法
- ⑤ 調査方法：郵送法(郵送配布－郵送回収)
- ⑥ 調査時期：令和2(2020)年6月15日～7月7日

(エ) 調査機関

株式会社エスピー研

(オ) 回収結果

- ① 回収数(率)：1,307人(65.4%)

② 回答者の内訳

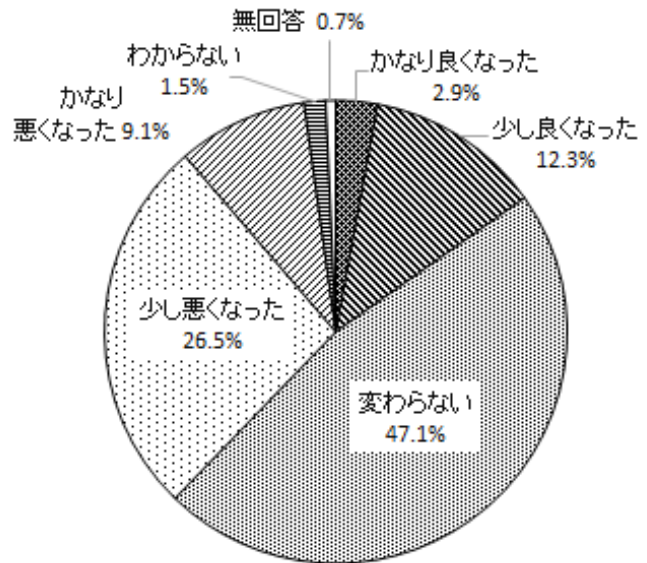
○ 性別	○ 年齢	○ 職業
男性 45.7%	18～19歳 2.8%	農林漁業 3.6%
女性 52.9%	20歳代 6.4%	商工サービス業・自由業 10.1%
無回答 1.4%	30歳代 10.3%	管理職・事務職・専門技術職 29.1%
	40歳代 16.2%	労務職 16.9%
	50歳代 18.1%	家事 19.7%
	60～64歳 9.3%	その他の無職・学生 17.4%
	65歳以上 11.5%	無回答 3.3%
	70歳以上 24.1%	
	無回答 1.4%	

イ 調査の結果

(ア) 暮らしの変化

「かなり良くなった」(2.9%)と「少し良くなった」(12.3%)の2つを合わせた『良くなった』(15.2%)は1割半ばとなっている。一方、「少し悪くなった」(26.5%)と「かなり悪くなった」(9.1%)の2つを合わせた『悪くなった』(35.6%)は3割半ばとなっている。また、「変わらない」(47.1%)は5割近くとなっている。

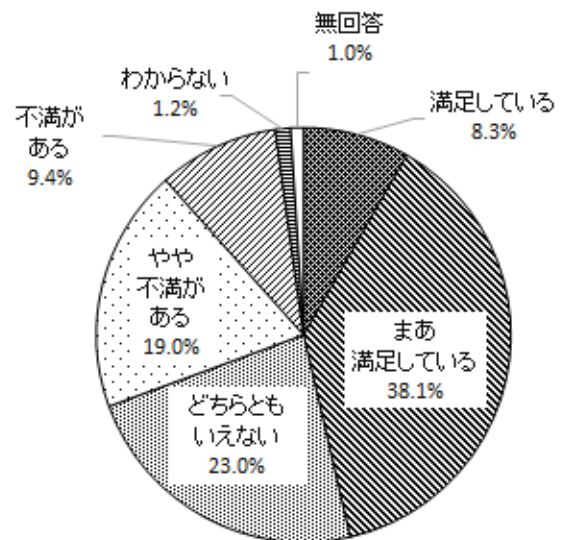
図 11 暮らしの変化



(イ) 暮らしの満足度

「満足している」(8.3%)と「まあ満足している」(38.1%)の2つを合わせた『満足している』(46.4%)は4割半ばとなっている。一方、「やや不満がある」(19.0%)と「不満がある」(9.4%)の2つを合わせた『不満がある』(28.4%)は3割近くとなっている。また、「どちらともいえない」(23.0%)は2割を超えている。

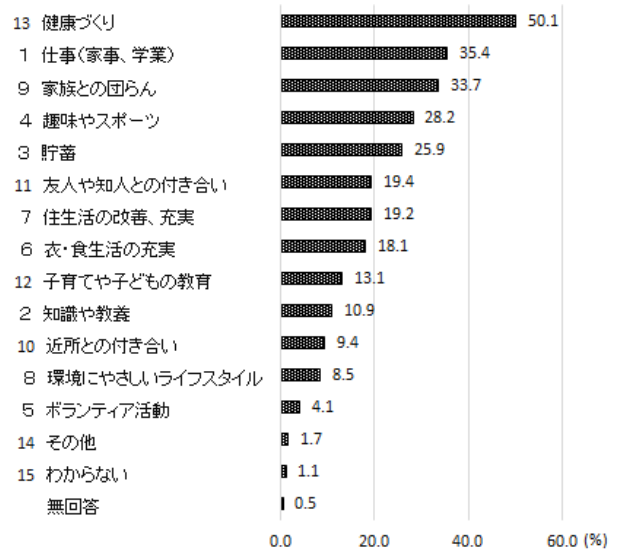
図 12 暮らしの満足度



(ウ) 今後の暮らしで力を入れる点

「健康づくり」(50.1%)が5割で最も高く、次いで「仕事(家事、学業)」(35.4%)、「家族との団らん」(33.7%)、「趣味やスポーツ」(28.2%)、「貯蓄」(25.9%)の順となっている。

図 13 今後の暮らしで力を入れる点



(エ) 県政への要望

「高齢者福祉対策」と「医療対策」(53.3%)がともに5割を超えて高く、次いで「防災対策」(40.1%)、「雇用の安定と勤労者の福祉」(36.3%)、「子育て・少子化対策」(31.9%)、「学校教育の充実」(31.0%)、「防犯対策」(30.6%)、「食料の安定供給の確保・食の安全確保」(23.3%)の順となっている。

図 14 県政への要望

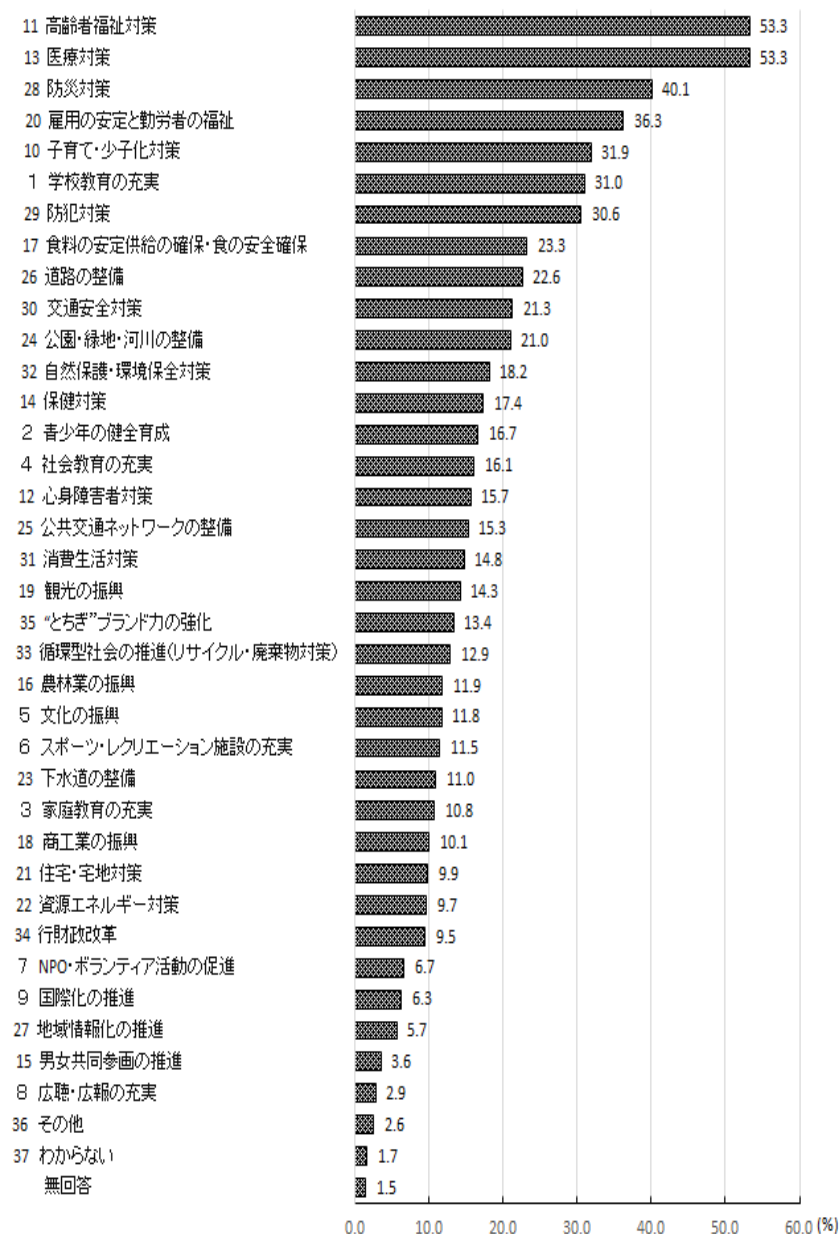


表10 県政への要望の推移

順位 年	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
令和2(2020)年	高齢者福祉対策 / 医療対策 53.3%	53.3%	防災対策 40.1%	雇用の安定と勤労者の福祉 36.3%	子育て・少子化対策 31.9%
令和元(2019)年	高齢者福祉対策 59.1%	医療対策 50.7%	子育て・少子化対策 37.5%	雇用の安定と勤労者の福祉 36.5%	防犯対策 34.7%
平成30(2018)年	高齢者福祉対策 58.4%	医療対策 49.9%	雇用の安定と勤労者の福祉 36.7%	子育て・少子化対策 34.5%	防犯対策 30.9%
平成29(2017)年	高齢者福祉対策 58.8%	医療対策 50.8%	雇用の安定と勤労者の福祉 37.0%	子育て・少子化対策の充実 34.1%	学校教育の充実 31.1%
平成28(2016)年	高齢者福祉対策 60.6%	医療対策 50.4%	雇用の安定と勤労者の福祉 40.9%	子育て・少子化対策の充実 38.7%	防犯対策 34.2%

(2) とちぎネットアンケート

県民の皆さんの意識やニーズを把握し、県民協働による県政の推進を図るため、インターネットを利用した「とちぎネットアンケート」事業を平成22（2010）年度から実施しています。

年8回程度のアンケート調査を通じて、県が直面している重要な課題について、協力者の方が日頃感じていることや、考えていること、意見などを聴き、施策推進等の参考としています。

○応募資格等

ネットアンケート協力者は、県内にお住まいの16歳以上の方で、日本語による電子メールの利用ができる方です。随時応募を受け付けており、定数や任期はありません。

ネットアンケート協力者数は、令和2（2020）年度で452名です。（R3.3月末時点）

表11 とちぎネットアンケート実施状況（平均回収率：57.5%）

回	テーマ (担当部局)	実施期間	回答者数 (対象者数)	回収率
第1回	食の安全意識調査 (保健福祉部)	4月20日(月)～5月3日(日)	237名 (368名)	64.4%
第2回	生涯学習について (教育委員会事務局)	5月15日(金)～5月28日(木)	230名 (375名)	61.3%
第3回	使い捨てプラスチック製品の使用 削減について (環境森林部)	6月9日(火)～6月22日(月)	237名 (382名)	62.0%
第4回	県議会広報について (県議会事務局)	7月1日(水)～7月14日(火)	217名 (393名)	55.2%
第5回	有機農業・有機農産物の利用につ いての消費者アンケート (農政部)	7月28日(火)～8月10日(月)	229名 (400名)	57.3%
第6回	①障害者差別の解消について ②身体障害者補助犬について (保健福祉部)	9月1日(火)～9月14日(月)	210名 (406名)	51.7%
第7回	食育に関する意識と実践について (農政部)	10月1日(木)～10月14日(水)	219名 (411名)	53.3%
第8回	「山の日」について (環境森林部)	10月22日(木)～11月4日(水)	231名 (411名)	56.2%